

平成26年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 アプライド株式会社
 コード番号 3020 URL <http://www.applied-g.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 岡 義治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 坂井 雅実
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 092-481-7801
 平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	12,186	9.3	7		5		13	
25年3月期第2四半期	11,152	3.1	367		345		341	

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5百万円 (%) 25年3月期第2四半期 344百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	10.81	
25年3月期第2四半期	256.99	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	11,344	3,071	26.4
25年3月期	11,810	3,105	25.6

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,994百万円 25年3月期 3,027百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		30.00		30.00	60.00
26年3月期		30.00			
26年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,350	1.5	185		220		115		88.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	1,351,600 株	25年3月期	1,351,600 株
期末自己株式数	26年3月期2Q	87,298 株	25年3月期	96,398 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	1,256,445 株	25年3月期2Q	1,329,891 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による金融・経済政策を背景に、円高是正・株価回復が進み、緩やかな景気回復の兆しが現れております。しかしながら、欧州地域の景気低迷や中国経済の減速等に加えて、消費税増税が与える景気マインドへの懸念もあり、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは専門店としての商品・サービス・販売チャネルを重点項目に置き、法人顧客に対する展開を強力に推進し、売上の拡大と基盤強化を図りました。

店舗展開におきましては、パソコン専門店「アプライド」26店舗、テレビゲーム専門店「シータショップ」15店舗、化粧品・雑貨専門店「ハウス」3店舗を運営し、品揃え、サービスに専門性を追求し、差別化を推進いたしました。

法人顧客向けにおきまして、大学、官公庁向けの販売を主体とするS I営業では、筑波、八王子営業所を開設し、23拠点体制とし、エリアの拡大と営業人員の拡充を図り、技術力を活かしたプライベートブランド製品及びサービスの販売を推進いたしました。卸販売を中心とした特機営業では、特機専門の仕入部門を置き、仕入先開拓と商品開発に注力し、商品調達力の大幅な向上を図ると同時に、人員増強による販売チャネルの開拓を行い、売上の拡大を大幅に推進いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は121億86百万円、利益面におきましては、経常利益は5百万円、四半期純損失は13百万円となりました。

セグメント別の売上高は次の通りです。

パソコン・ゲーム事業は、専門店としての技術力を活かした商品・サービスの提供に注力する一方で、パソコン専門店「アプライド」では法人・ビジネスユーザー向けの販売にシフトし、品揃えと店頭営業体制の切り替えを行うことにより、売上高は119億20百万円となりました。

化粧品・雑貨事業は、プライベートブランド製品や差別化商品による品揃えにより、店頭販売を強化し、売上高は90百万円となりました。

出版・広告事業は、販促全般に関するメディアビジネスとして、誌面に加え、デジタルメディアの展開及びイベントの開催などを通じて、顧客の増大を図り、売上高は1億75百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ4億65百万円減少し、113億44百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の減少6億31百万円と商品及び製品の増加2億31百万円によるものです。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ4億31百万円減少し、82億73百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少3億56百万円によるものです。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ34百万円減少し、30億71百万円となりました。これは主に、利益剰余金の減少51百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は、26.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、概ね予想通りに推移しており、現時点では平成25年5月14日に公表いたしました通期の業績予想から修正を行っておりません。なお、平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想につきましては、平成25年5月14日付にて公表致しました業績予想の数値を修正しておりますので、本日公表の「平成26年3月期第2四半期累計期間（連結）業績予想との差異に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の見積額を期間按分して算定する方法によっております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,309	1,208
受取手形及び売掛金	2,112	1,480
商品及び製品	2,615	2,847
仕掛品	4	14
原材料及び貯蔵品	44	47
その他	357	410
貸倒引当金	10	10
流動資産合計	6,433	5,998
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,563	1,508
土地	2,481	2,481
その他(純額)	97	156
有形固定資産合計	4,142	4,145
無形固定資産		
無形固定資産	15	16
投資その他の資産		
敷金及び保証金	1,018	984
その他	200	199
投資その他の資産合計	1,218	1,183
固定資産合計	5,377	5,346
資産合計	11,810	11,344

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,792	1,436
短期借入金	700	650
1年内返済予定の長期借入金	894	1,019
未払法人税等	17	22
賞与引当金	168	141
ポイント引当金	95	84
その他	1,072	883
流動負債合計	4,739	4,237
固定負債		
長期借入金	3,315	3,383
長期末払金	403	402
退職給付引当金	232	240
負ののれん	0	-
その他	14	9
固定負債合計	3,965	4,035
負債合計	8,705	8,273
純資産の部		
株主資本		
資本金	381	381
資本剰余金	403	405
利益剰余金	2,359	2,308
自己株式	107	97
株主資本合計	3,037	2,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	4
その他の包括利益累計額合計	10	4
少数株主持分	77	76
純資産合計	3,105	3,071
負債純資産合計	11,810	11,344

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	11,152	12,186
売上原価	8,246	9,256
売上総利益	2,906	2,930
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	233	229
販売促進費	345	139
ポイント引当金繰入額	99	84
給料及び手当	941	913
賞与引当金繰入額	179	126
賃借料	441	423
その他	1,035	1,005
販売費及び一般管理費合計	3,273	2,923
営業利益又は営業損失()	367	7
営業外収益		
受取利息	4	3
受取手数料	8	7
負ののれん償却額	29	0
償却債権取立益	-	10
その他	13	21
営業外収益合計	56	43
営業外費用		
支払利息	33	29
為替差損	-	15
その他	0	0
営業外費用合計	34	45
経常利益又は経常損失()	345	5
特別損失		
固定資産除却損	-	13
特別損失合計	-	13
税金等調整前四半期純損失()	345	8
法人税、住民税及び事業税	6	17
法人税等調整額	9	14
法人税等合計	3	3
少数株主損益調整前四半期純損失()	341	11
少数株主利益	0	1
四半期純損失()	341	13

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	341	11
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	6
その他の包括利益合計	2	6
四半期包括利益	344	5
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	344	7
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。